

令和元年度 9月補正予算(案)の概要

一般会計	6億1,304万7,000円
特別会計	4億1,286万9,000円
企業会計	△1,770万1,000円
合 計	10億 821万5,000円

(単位 千円)

会 計 区 分		現計予算額	補 正 額	補正後予算額
一 般 会 計 (第1号)		46,618,979	613,047	47,232,026
特 別 会 計	国民健康保険事業 特別会計(事業勘定)	8,692,042	12,598	8,704,640
	国民健康保険事業 特別会計(直診勘定)	87,312	3,471	90,783
	後期高齢者医療事業 特 別 会 計	1,245,985	26,112	1,272,097
	介護保険事業特別会計	9,666,774	339,089	10,005,863
	診療所事業特別会計	265,813	20,263	286,076
	霊苑事業特別会計	7,898	7,621	15,519
	太陽光発電事業 特 別 会 計	107,054	3,715	110,769
	管理会財産区特別会計	2,216	—	2,216
	小 計	20,075,094	412,869	20,487,963
企 業 会 計	水道事業会計 (支 出 分)	3,786,363	△ 13,410	3,772,953
	下水道事業会計 (支 出 分)	11,098,119	△ 4,291	11,093,828
	農業共済事業特別会計 (支 出 分)	180,839	—	180,839
	小 計	15,065,321	△ 17,701	15,047,620
合 計		81,759,394	1,008,215	82,767,609

主要事業の概要（目次）

No.	事業名		ページ
1	植村直己冒険館の機能強化	<u>継続</u>	1
2	社会体育施設の改修	<u>新規</u>	2
3	地域おこし協力隊の推進	<u>拡大</u>	3
4	産業用地整備事業	<u>拡大</u>	4
5	有害鳥獣駆除対策事業	<u>拡大</u>	5
6	ため池対策事業	<u>新規</u>	6
7	幼児教育・保育の無償化	<u>拡大</u>	7
8	出石温泉館乙女の湯	<u>新規</u>	8

No.1	事業名 植村直己冒険館の機能強化	補正 予算額	13,566 千円
------	------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

植村直己冒険館を民間事業者の参画を得て、氏の冒険精神や世界観を継承し広く伝える展示に更新し、冒険者等を応援する施設として存在感を高める。さらに、子どもたちの成長を応援し「生きぬく力」を育む体験や遊びのプログラムの提供など、ソフト面の充実による機能強化を図り、冒険館の賑わいを確保する。

2 全体の事業概要

(1) 内 容

「自分自身に挑戦し続ける人や夢にチャレンジする人の応援施設」をテーマに、PFI事業により次の業務を実施する。

ア 冒険館の建物・設備の改修及び展示のリニューアル。

イ 屋内遊技場の整備によるつながる、広がる、深まる体験の提供。

ウ 事業期間終了までの運営・維持管理。

(2) 事業期間 2016年度～2036年度 ※2021年4月オープン（予定）

(3) 事業主体 豊岡市

(4) 民間事業者 豊岡冒険館株式会社（特別目的会社）

(5) 全体事業費 1,501,285千円

（財源：社会資本整備総合交付金、辺地債、植村直己顕彰基金を予定）

3 9月補正予算

(1) 予算額 13,566千円

(2) 事業内容

ア 設計・建設モニタリング業務（補正後） 2,041千円（6,515千円）

→当初の建設スケジュールが早まり、今年度分の額を変更する。

イ 交付金申請に係る費用対効果分析資料作成業務 4,422千円

ウ 冒険館収蔵品等搬出・保管費用 7,103千円

→改修工事に備え、収蔵品等を市の施設に一時保管する。

4 その他参考事項

2019年度 事業者による設計業務（10月～2020年3月）

2020年度 事業者による施設改修整備

2021年度～2036年度 事業者による運営・維持管理

（注）PFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）

※国や地方公共団体が発注者となり、民間の資金と経営能力・技術力（ノウハウ）を活用し、公共施設等の設計・建設・改修・更新や維持管理・運営を行う公共事業の手法

担当課名【生涯学習課】（内線 2741）

No.2 事業名 社会体育施設の改修	補正 予算額	18,694 千円
---------------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

2018年度から策定を進めてきた「豊岡市体育施設等個別施設計画」について、計画（案）がまとまった。10月に開催予定の「公共施設のあり方を考える市民懇談会」において、計画（案）を説明し、その結果を踏まえ、年内策定を目指している。

この計画は、現在策定中ではあるが、早急に対策が必要と判断した施設について、改修に向けての長寿命化検討または実施設計に係る業務を行う。

2 事業概要

(1) 出石B&G海洋センター（プール）実施設計業務 予算額 5,000千円

ア 内 容

プール槽塗装、天井張替、採暖室修繕、床面張替、照明LED化、ろ過機更新、温水プール機器更新に係る実施設計業務

イ 事業期間 2019年度（改修工事は2021年度を予定）

ウ 事業主体 豊岡市

エ 全体事業費 55,000千円（実施設計：5,000千円、改修工事：50,000千円）

※改修工事はB&G財団修繕助成を活用する見込み

(2) 総合体育館長寿命化検討業務 予算額 6,050千円

ア 内 容

今後必要となる修繕費等を算出し、建て替える場合と長寿命化を行った場合で機能面、コスト面等での視点で比較検討を行う。

イ 事業期間 2019年度

ウ 事業主体 豊岡市

エ 全体事業費 6,050千円

(3) こうのとりにスタジアム実施設計業務 予算額 7,644千円

ア 内 容

夜間照明設備LED化、分電盤等電気設備の経年劣化による更新等改修工事に係る実施設計業務

イ 事業期間 2019年度（改修工事は2020年度を予定）

ウ 事業主体 豊岡市

エ 全体事業費 84,092千円（実施設計：7,644千円、改修工事：76,448千円）

※改修工事はスポーツ振興くじ助成を活用する見込み

担当課名 【スポーツ振興課】（内線2791）

No.3	事業名 地域おこし協力隊の推進	補正 予算額	4,500 千円
------	------------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

「地域おこし協力隊」の導入により、地域の活性化や課題解決へ向けて新たな視点や発想を取り入れ、自主的な活動を促進させる。また、協力隊員の活動期間（最長3年間）終了後の定着を図り、継続した地域活力の向上を目指す。

2 事業概要

(1) 内 容

ア 本年10月から活動を開始する隊員4名を追加募集する。

イ 2020年度の隊員募集に際し、より訴求力の高い情報発信と募集を行うため、移住に特化した情報発信と交流が可能なWebサイトを活用するとともに、特設Webサイトを作成する。

(2) 補正予算額

- ・ 隊員の活動経費 3,000千円
 - ・ 隊員募集に係る経費 1,500千円
- } 合計4,500千円 ※特別交付税措置対象

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 募集スケジュール

2019年10月 選考、委嘱、活動開始

※2020年度当初から活動を開始する隊員の募集については11月からを予定

(5) 全体事業費

37,019千円

3 その他参考事項

【本年度（～8月末）に新規委嘱した隊員】

活動地域	隊員名	活動内容	委嘱日
豊岡	西川 珠未	商店街、中心市街地の活性化	2019.4.1
	松野 利昭	農業の活性化、担い手育成	2019.5.1
日高	渡辺 瑞帆	空き家・空き店舗を活用したまちの活性化	2019.6.1
出石	斎藤 孝博	情報発信により観光客増加につなげる活動	2019.4.1
	松元 雅俊	高校と連携した地域の将来を担う人材育成	2019.4.1

【本年度（～8月末）に活動期間を満了し卒業した隊員】

活動地域	隊員名	活動期間
城崎	田中 友里絵	2016.6.1～2019.5.31
	松本 美子	2016.7.1～2019.6.30

**8月末現在の現役隊員数
14人**

担当課名【環境経済課】（内線2301）

No.4 事業名 産業用地整備事業	補正 予算額	66,000 千円
-------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

北近畿豊岡自動車道に関連し、兵庫県が建設する県道但馬空港線の沿線土地に産業用地を整備する。

2 事業概要

(1) 内 容

北近畿豊岡自動車道へのアクセス道路となる県道但馬空港線の整備状況に合わせ、産業用地へ用水（上水道）を供給する水道施設の整備を行う。

水道管布設工事 L=1,100m

(2) 事業期間（全体）

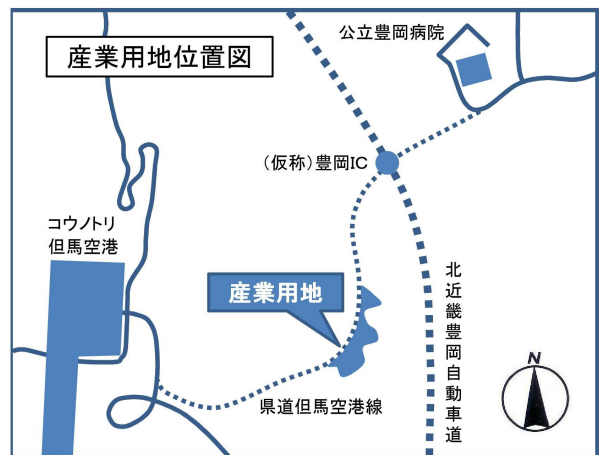
2016年度～2023年度（予定）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 事業費（全体）

470,500千円



3 2019年度予算額及び事業内容

工事請負費（調整池・流路工）	90,000千円	
" （水道管布設工事）	66,000千円	※今回補正
用地取得費（土地購入費等）	9,562千円	
付帯事務費	742千円	
合 計	166,304千円	

担当課名【環境経済課】（内線2301）

No.5	事業名 有害鳥獣駆除対策事業	補正 予算額	1,375 千円
------	-----------------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

県が地域再生大作戦の展開として新たに創設した県版地域おこし協力隊「地域再生協働員」の制度を活用して有害鳥獣対策に取り組む。

小規模集落を対象にサルを中心とする野生動物による農作物被害の抑制のため、防護柵の維持管理や追い払いなどの防除指導や講習を行うなど、安全・安心な集落として維持できるよう支援する。

併せて、市鳥獣害対策員と連携して、シカの有害捕獲において課題とされている高標高地での捕獲の強化を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

- ・サルの追い払い指導
- ・サル対策としての地域への被害防除指導
- ・神鍋スキー場など高標高地での銃によるシカ捕獲 ほか

(2) 事業期間

2019年10月～2022年3月（3カ年）

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2019年10月～ 活動開始

(5) 補正事業費（補助率・負担率等）

1,375千円（県委託金1,100千円）

担当課名【農林水産課】（内線2361）

No.6	事業名 ため池対策事業	補正 予算額	1,900 千円
------	-------------	-----------	----------

1 事業目的、趣旨等

昨年の7月豪雨により、西日本を中心に全国各地で多くのため池が被災し、甚大な被害が発生した。県内でも三田市で2017年4月に小規模ため池が決壊し、付近の会社や民家の浸水被害が発生している。

国は、豪雨や地震によるため池の決壊被害を防ぐため、農業用ため池の管理及び保全に関する法律を去る7月1日に施行し、県もため池管理条例を一部改正し、同日付で施行した。

全てのため池の管理者等からの届出義務に合わせて、県と市にはため池の利用実態の把握と、管理者等への指導、監督が求められるようになり、今年度全46箇所のため池の諸元調査とマップの作成を進めるものである。

2 事業概要

(1) 内 容

- ・ため池諸元調査
- ・ため池マップ作成

(2) 事業期間

2019年10月～2021年3月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

2020年度：ため池ハザードマップ作成

(5) 9月補正事業費（補助率・負担率等）

1,900千円（国費10/10）

担当課名【農林水産課】（内線2361）

No.7 事業名 幼児教育・保育の無償化	補 正 予算額	2,664 千円
----------------------	------------	----------

1 事業目的（趣旨）

幼児教育・保育の無償化に伴い、全ての子どもが健やかに成長するよう支援するとともに、良質かつ適切な保育環境を整え、子どもの保護者の経済的負担を軽減するため、「子どものための教育・保育給付」の対象外である施設等を利用した際に要する費用を支給する。

2 事業概要

(1) 内 容

幼児教育・保育の無償化に伴い、「子育てのための施設等利用給付」が創設されるため、その施設等利用料を支給する。

(2) 対象

ア 認定こども園（1号認定）、幼稚園、特別支援学校に在籍する保育の必要があると認定された3歳児から5歳児

⇒ 月額11,300円を上限に支給

（住民税非課税世帯の0歳児から2歳児は月額16,300円を上限）

イ 認可外保育施設又は家庭内保育を行っている子どもで保育の必要があると認定された3歳児から5歳児

⇒ 月額37,000円を上限に支給

（住民税非課税世帯の0歳児から2歳児は月額42,000円を上限）

(3) 実施時期

10月1日から

(4) 負担割合

国1/2、県1/4、市1/4

3 その他参考事項

子どものための教育・保育給付の施設利用料の無償化

(1) 内容

3歳児から5歳児及び住民税非課税世帯の0歳児から2歳児の利用料を無償とする。

(2) 対象

幼稚園・保育所・認定こども園・小規模保育所に在籍する子ども

担当課名【こども育成課】（内線2531）

No.8	事業名 出石温泉館乙女の湯	補正 予算額	56,361 千円
------	----------------------	-----------	-----------

1 事業目的、趣旨等

出石温泉館乙女の湯の指定管理者から、8月末をもって指定管理者を辞退したい旨の届け出があり、これを受理。

今後とも温泉施設として機能を維持、継続するため、施設の民営化を目指すこととし、広く運営事業者を募り早期に施設の再開を図る。

2 事業概要

(1) 内 容

乙女の湯の休館（9月～）に際し、施設等の維持管理に係る経費、運営事業者選定審査会（仮称）に係る経費、運営事業者が行う施設修繕の補助等に必要な経費を計上。

また、温泉施設をはじめとする周辺用地の有効な利活用も含めて運営事業者から提案を募るため、土地開発基金から周辺用地の買戻しを行う。

(2) 事業期間

2019年10月～2020年3月

(3) 事業主体

豊岡市

(4) 今後のスケジュール

9月1日～	乙女の湯休館
10月初旬～10月中旬	運営事業者の募集
10月下旬～11月中旬	運営事業者選定審査会（仮称）開催

(5) 全体事業費

56,361千円

ア 乙女の湯休館中の維持管理費	1,952千円
イ 環境整備費補助金	30,000千円
ウ 運営事業者選定審査会（仮称）設置	184千円（委員謝礼、委員旅費）
エ 土地取得費	24,225千円（土地開発基金用地の買戻し）